

霜月 愛南文芸

篠南川柳会

お金には人間変える力あり
 お金より情でつながる人のえん
 二時間も待つて診察三分だ
 雲行きの変わらぬ前に話題変え
 好取組時間いっぱい待ったなし
 ビンの栓力まかせに閉めるなヨ
 ペットボトル力がなくて回せない
 人生は楽しくお茶を飲む暮らし
 時計ばかり見て待つ時の長いこと
 さわらび短歌会

さつき 千代子 すみ子 保美
 モッチャン 安子
 みち子 ちずる 木本
 野崎 幸子

パソコンの不調にてこずるこの四、五日
 コスモスは塀を越えて咲き出づ
 雑草という名の草はないと昭和天皇
 庭の草々名を言いて引く
 いたましき事件や天災多き秋
 帰りに花白く葉のなき桜
 水の苦を我は知らざりジブチの子ら
 生活の水を背負ひて通ふ
 ぶつけ合うバスケットの車椅子
 倒され起きるは吾には出来ず
 高齢者のわが運転を心配し
 見舞に来るなのいたわり寂し
 さゆらぎて萩の花咲く山陰を
 絵図を頼りに遍路道を歩く
 四人部屋歩行器を我一人押し
 今は先輩小さくなりて

松本マズ子 河上 明美
 水野美代子 前田 知子
 前田 昭夫 前田 正弘
 前田 充 扇野八代生

菊川俳句会

負けられぬ受話器を強く握り締め
 孫の名騙る声と向きあう
 激やせをしたとの便り秋に入る
 門前で化粧直しの秋遍路
 あの流星は海の碧さを知らない
 紫蘇の実やおしゃれ上手な皿の上
 流れ星おねがいばかりかわいそう
 閃々と川と流るる柿落葉
 流れ星空のお宝の子ども
 声援に紛れて母の聲さやか
 直角のかけの秋思をふみそうで
 コスモスが仲良くゆれる帰り道

岩村千代子 村尾加都子 中川 一喜
 鶴川 裕子 安岡留美子
 兵頭 嘉寛 浅野勇一郎
 鈴木 貴 迦恋

はじめまして。赤ちゃん。

9月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

9月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

訂正

10月号P27愛南文芸「俳句会をご紹介します。」の記事で、城辺俳句会の大和田いそ子さんのコメント「句会という吟行」とあるのは「句会と吟行」の誤りでした。お詫びして訂正します。